MAGNETRON DRIVING CONTROL CIRCUIT

A magnetron driving control circuit includes a magnetron 1, an inverter power source 2, a soft starting circuit 9 for gradually reducing a switching frequency to a reference value at a starting time, and a reset circuit 10 which monitors a voltage obtained by rectifying a power voltage, outputs a signal to the soft starting circuit 9 when the monitored voltage is reduced than the reference value, and performs the soft start operation when the monitored voltage reaches to the reference value.

- 1 MAGNETRON
- 2 INVERTER POWER SOURCE
- 9 SOFT STARTING CIRCUIT
- 10 RESET CIRCUIT
- 10b PHOTO COUPLER
- 10e CAPACITOR
- 10g COMPARATOR

⑩日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報(U)

平2-98490

@Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

@公開 平成2年(1990)8月6日

H 05 B 6/68

6649-3K 6649-3K

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全2頁)

マグネトロン駆動制御回路 図考案の名称

> 顧 平1-6892 ②実

顧 平1(1989)1月24日 220出

沢 千葉県柏市新十余二3番地1 日立熱器具株式会社内 ⑫考 案 者 小 聖 裕吉 四考 案 者 矢 沢 千葉県柏市新十余二3番地1 日立熱器具株式会社内 ⑩考 案 者 千葉県柏市新十余二3番地1 湯 浅 文 夫 日立熱器具株式会社内 冗考 案 者 菅 原 秀昭 千葉県柏市新十余二3番地1 日立熱器具株式会社内 @考案 者 木 千葉県柏市新十余二3番地1 黒 基浩 日立熱器具株式会社内

勿出 願 人 日立熱器具株式会社 千葉県柏市新十余二3番地1

劉実用新案登録請求の範囲

- (1) マグネトロン1と、インバータ電源2と、ス タート時にスイツチング周波数を基準値まで 徐々に下げるソフトスタート回路9と、電源電 圧を整流した後の電圧を監視しこの電圧が基準 値より下がつた時に前記ソフトスタート回路9 に信号を出力し再びこの電圧が基準値に達した 時にスタート時と同様にソフトスタートさせる リセット回路10とで構成したことを特徴とす るマグネトロン駆動制御回路。
- (2) 入力側に電源電圧を出力側にコンデンサ 10 eを各接続したフォトカプラ10bと、前記コ ンデンサ 10 eの電圧と基準電圧とを比較する

比較器 10gとでリセツト回路 10′を構成し たことを特徴とする第1項記載のマグネトロン 駆動制御回路。

図面の簡単な説明

第1図はマグネトロン駆動制御回路の一実施例 を示す回路図であり、第2図は、この回路図中の リセット回路10の動作波形図であり、第3図は 従来の同回路図である。

1……マグネトロン、2……インパータ電源、 9……ソフトスタート回路、10……リセツト回 路、106……フオトカプラ、10e……コンデ ンサ、10g……比較器。



